



YOKOHAMA 2

広報よこはま

2024



子どもたちの 笑顔、 未来への翼

横浜の最新の教育は2・3面へ



市長だより

令和6年能登半島地震により被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。地震の発生を受け、横浜では発災翌日に被災地への支援体制を立ち上げ、いち早く航空消防隊と給水車を派遣し、食料や毛布、おむつやトイレパックなどの救援物資もお届けしました。また、被災地に市職員を派遣し、被災地域の住民の皆様の健康支援や各種支援活動に従事しています。市役所及び各区役所に募金箱を設置し、被災された方への支援も募っています。被災地の方々が一日も早く日常を取り戻し、復旧・復興が進むよう、これからも全力で支援してまいります。

地震は、いつ発生するかわからないからこそ、日頃からの備えが大切です。横浜市では、市民の皆様の命と暮らしをお守りするため、木造住宅・マンションなどの耐震化の支援、地震による電気火災を防ぐ感震ブレーカーの設置補助、

水道施設の耐震化など、災害に強いまちづくりを進めています。

こうした「公助」に加えて、ご自身を守る「自助」、地域で助け合う「共助」が災害時には大きな力となります。

ご家庭の防災グッズや3日分の水・食料など、必要な備蓄品の定期的な確認をお願いします。また、各地域では、地域の皆様が主体となって定期的に防災訓練が行われています。訓練では、ご自宅周辺の危険な場所や避難所までの経路など、命を守るための適切な行動や情報を確認することができますので、多くの皆様にご参加いただきたいと思います。

横浜市はこれからも、市民の皆様をお守りするため、防災対策にしっかりと取り組んでまいります。

横浜市長 山中竹春

横浜市版

16面 中学校給食メニューコンクール

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター（毎日8時～21時）
☎664-2525 ☎664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の
開庁時間

- 平日8時45分～17時（祝日・休日・12月29日から1月3日を除く）
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
- 毎月第2・4土曜日 9時～12時
（戸籍課・保険年金課・こども家庭支援課の一部の業務）

横浜市データ
2024年
1月1日現在

人口	3,769,220人
世帯数	1,800,110世帯
横浜市 推計人口・世帯 検索	



横浜だからできる！子どもたちの可能性を広げる

横浜市が目指すグローバル教育

国際理解を深め、平和を考える横浜だけの取り組み

よこはま子ども国際平和プログラム

国際平和に対する意識を高めるとともに、その大切さを広く世界に呼びかけるため、1986年(昭和61年度)より実施しています。国際社会で自分たちのできることを実践しようとする姿勢を育てます。

毎年約4万人が参加 よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト

約4万人の応募者の中から予選を勝ち抜いた小学生20人、中学生18人の合計38人が、7月に開催された本選に出場。「国際平和のために 自分がやりたいこと」をテーマに、熱い思いを発信し、小学生2人、中学生2人が市長賞を受賞しました。



市長賞
小学校の部



品濃小学校6年生
吉田 愛さん
「知ることによって自分を変えよう」 「広がるといいな、優しい心」



盲特別支援学校6年生
島田 優心さん

市長賞
中学校の部



森中学校3年生
大野 瑞葉さん
「僕」



日吉台西中学校3年生
佐々木 春樺さん
「『お節介』を広めれば」



子ども実行委員・子どもピースメッセンジャー

スピーチコンテストに出場した38人は、子ども実行委員に委嘱され、国際平和に関わる活動を行っています。

- 活動内容
- ユニセフハウスなど国連関連機関への訪問
 - ユニセフ協会の諸活動への協力
 - 国際平和募金呼びかけの動画の作成など



委嘱式(8月)

市長賞を受賞した4人は、子どもピースメッセンジャーとしてニューヨークの国連本部を訪問し、国連機関関係者との対談、国連国際学校への体験入学や交流などを通し、平和への願いを世界に発信しました。

【訪問期間】令和5年10月15日(日)~22日(日)



ユニセフ訪問(11月)



街頭募金(12月)



国連本部での対談(10月)

【問合せ】よこはま子ども国際平和プログラム実行委員会事務局 ☎671-3588 ☎664-5499

実践教育

横浜市では、「自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人」の育成を目指し、多様性を尊重した教育を推進しています。新しい時代を生きる子どもたちの成長を支える、横浜の最新の教育、学校生活を紹介します。

“使える英語”を身につける

全市立学校※にAET (Assistant English Teacher : 英語指導助手)を配置するなど、“生きた英語”に触れることで、コミュニケーション力・英語力の向上を図っています。

※一部の特別支援学校を除く

✚ ヨコハマ・イングリッシュ・クエスト

多国籍のイングリッシュスピーカーと生徒たちが1つのチームを組み、英語でミッションにチャレンジ。



当日の様子がわかる動画はこちら

✚ はまっこ留学

市内に住む外国籍の人などの家でのホームステイプログラム。



当日の様子がわかる動画はこちら

✚ 海外大学進学支援プログラム

海外大学等への進学を希望する市立高校生20人を選抜し、3年間の学習を通して英語力の向上を図りながら、海外大学等への進学を目指します。



詳しくはこちら

【問合せ】教育委員会事務局教育課程推進室 ☎671-3732 ☎664-5499
 高校教育課(市立高校でのAET配置、海外大学進学支援プログラムについて) ☎671-3272 ☎640-1866

持続可能な社会を創る人材を育成

“自分づくり教育”を進める

はまっ子未来カンパニープロジェクト

企業・地域等と連携し、子どもたちが地域や社会の課題解決などに取り組みます。プロジェクトを通して、チャレンジ精神、実行力、創造性などの資質・能力を養い、社会参画への意欲を育てます。

✚ 活動の中間報告会を行いました

11月4日(土)パシフィコ横浜で、8校が地域の課題解決に向け活動の取り組みを発表しました。

発表内容の一例

市場小学校4年生×株式会社Solar Crew

ごみのペットボトルがエコバッグに大変身!

まちに捨てられているペットボトルを集めてエコバッグを作り、地域に配布することで「ごみを捨てにくい街づくり」を目指します。



中間報告会の様子(11月)

✚ 1年間の活動の報告会を開催します

1年間の活動の成果を発表します。子どもたちの豊かな発想にふれてみませんか。

はまっ子が
横浜の未来を語る会

【日時】①2月13日(火)10時20分 ②2月13日(火)13時30分

※①と②は発表校が異なります(観覧自由)

【場所】市役所アトリウム

ぜひ会場にお越しください!



昨年度の様子

デジタルの力で学びを深める

GIGAスクール時代の新たな学び

1人1台タブレット端末を活用し、興味関心や習熟度に応じて学習を進めることができたり、グループ内の意見や考えを瞬時に共有し、自分とは異なる考え方に触れるなど、新たな学びが広がっています。

こんな活用も…

- 子どもの障害や特性に合わせて音声読み上げや視線による端末操作などの機能を活用し、学習や生活を支援。
- 様々な事情で登校できない子どもが、自宅や保健室などからオンライン授業に参加できる「横浜どこでもスタディ」も。

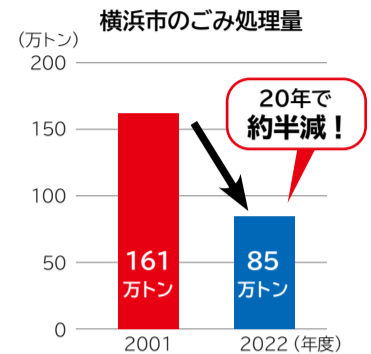
【問合せ】教育委員会事務局教育政策推進課 ☎671-3243 ☎663-3118





ヨコハマ3R夢プランに続く 新たなごみ処理計画 「ヨコハマ プラ5.3計画」(2023年度~2030年度)が スタートしました!

横浜市では、市民の皆さまや事業者にご協力いただき、2001年からの約20年間でごみの量が大幅に減りました。SDGsの達成や脱炭素社会の実現といった世界的な課題へ対応し、未来の横浜に良好な環境を引き継いでいくため、「ヨコハマ プラ5.3計画」では、より一層、ごみの削減を進めていきます。



ターゲットは
プラスチックごみ

地球温暖化の原因である温室効果ガスは、ごみ処理の際にも排出されており、そのうち約9割はプラスチックなどの石油由来のごみの焼却によるものです。

そのため、新たな計画では、**プラスチックごみの削減を重点的に進めます。**

1人あたりの
年間削減目標

約**5.3** kg

計画では、燃やすごみの中の**プラスチックごみを2万トン***削減することを目標としています。**1人あたりに置き換えると年間5.3kgの削減**となります。 ※2022年度比

プラスチックごみのリサイクルを進めます

現在、燃やすごみとしているストローや歯ブラシなどのプラスチックのみでできた製品を、今後「プラスチック資源」としてプラスチック製容器包装と一緒に回収する予定です。10月から9区*で、2025年4月からは全市域で実施します。
*旭区、泉区、磯子区、金沢区、港南区、栄区、瀬谷区、戸塚区、中区

5.3kg削減に向けて今日からできる取り組みをはじめよう!

使い捨てのスプーンやフォークは必要な分だけ受け取ろう

マイバッグやマイボトルを活用しよう

スーパーなどの店頭回収も活用しよう

プラスチック製容器包装は分別して出そう

問合せ 資源循環局政策調整課 ☎671-2503 ☎550-4239



各種キャッシュレスポイントへの交換期限は2月29日(木)まで

付与された「エコハマPay」ポイントは、各種キャッシュレスポイントへの交換が必要です。お早めに希望のポイントへの交換をお願いします。期限内に交換されなかったポイントは、自動的に順次「QUOカードPay」へ交換となります。
※「エコハマ」還元申請受付は1月31日(水)で終了しています。



問合せ エコハマお客様専用コールセンター ☎900-3750 (毎日10時~18時) ☎277-1422 (耳の不自由な方専用)

連載コラム 特別編

横浜 特別市

横浜市は特別市を目指しています!

横浜市は他の政令市と共に、法律で「特別市」の制度をつくることを国に提案しています。「特別市」は、横浜市が市内の仕事をすべて担うことで、神奈川県との間で生じている仕事の重複や非効率な分担をなくす仕組みです。



X (旧Twitter) アカウント名 @ykhm_daitoshi

横浜の未来を創る「特別市」シンポジウムを開催します

「特別市」の法制化の実現に向けて、基調講演と座談会を行います。横浜の未来について一緒に考えてみませんか。

【日時】3月9日(土)14時~16時(13時30分開場)

【会場】慶應義塾大学 日吉キャンパス内 協生館2階 藤原洋記念ホール

【定員】300人 ※申込者多数で参加ができない場合は前日までに連絡します。

【申込期限】3月7日(木)

【申込方法】2次元コードから申込みください。

※ファクス申込みの場合は、氏名、電話番号、メールアドレスを記入



申込みはこちら



ごだいみちこ 五大路子さん



つしたくや 辻琢也さん



やまなかたけふる 山中竹春市長

第1部 基調講演 辻琢也さん(一橋大学教授)

第2部 座談会 横浜市出身の俳優である五大路子さんと、辻琢也さん、山中竹春横浜市長が登場し、横浜の未来を創る「特別市」について語り合います。


問合せ 政策局制度企画課 ☎671-2952 ☎663-6561

はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています。

募集

横浜市交通局 職員募集



中央職業訓練校 訓練生募集



日程等詳細はこちら▶

市立学校臨時的任用職員等 登録者募集

教員・栄養職員・事務職員の欠員時に代替勤務。面談後に登録。事前申込制。会場など詳細はWEBで

- 日 ①2月17日(土)10時～14時
- ②3月2日(土)9時～13時
- ③3月2日(土)11時～15時
- ④3月9日(土)11時～15時
- 申 希望日の前日まで
- 問 教育委員会南部学校教育事務所(TEL 843-6406 FAX 843-6358)

ヨコハマeアンケートメンバー募集

2024年4月1日時点で15歳以上の人。インターネットで市政に関するアンケートに協力。詳細は2月5日からWEBで

- 申 3月8日まで
- 問 市民局広聴相談課(TEL 671-2333 FAX 212-0911)

中学校夜間学級 入級者募集

15歳(学齢)を超え、中学校を卒業していない人や卒業していても十分に学ぶことができなかった人。詳細は問合せを

- 問 教育委員会小中学校企画課(TEL 671-3265 FAX 664-5499)

よこはま合同就職面接会 参加者募集

市内の企業に正社員として就職を希望する人。事前予約制。会場など詳細はWEBで

- 日 2月22日(木)10時～12時・14時～16時
- 問 ハローワーク横浜(TEL 663-8609 FAX 201-6284) か 経済局雇用労働課(TEL 671-2343)

高齢者向け優良賃貸住宅 入居者募集

市認定の民間住宅。磯子区中浜町、抽選42戸。60歳以上の人。詳細は申込書(区役所広報相談係で配布)で

- 日 2月29日まで
- 問 パワーズアンリミテッド(TEL 439-0028 FAX 439-1882) か 建築局住宅政策課(TEL 671-4121)

市営住宅入居者募集

定期募集で入居に至らなかった住宅に原則先着で受付。詳細は募集のしおり(2月15日から区役所広報相談係で配布)で

- 申 2月28日から
- 問 住宅供給公社(TEL 451-7777 FAX 451-7769)

ヨコハマ市民まち普請事業 身近なまちづくりの提案募集

地域の課題解決につながる施設整備への助成。詳細はWEBで

- 申 5月31日まで
- 問 都市整備局地域まちづくり課(TEL 671-2679 FAX 663-8641)

「書作展」作品募集

漢字・かな・篆刻・刻字、1人1点。費用等詳細は問合せを

- 日 搬入=3月13日(水)
- 所 市民ギャラリー
- 問 協会事務局(牧野 TEL 761-1904)か にぎわいスポーツ文化局文化振興課(TEL 671-3714 FAX 663-5606)

福祉・高齢

選挙関係の福祉サービス

- ①点字シール②郵便による不在者投票
- ①視覚障害者には「投票のご案内」に点字シール貼付で送付可。希望者は問合せを
- ②身体障害者手帳、戦傷病者手帳、介護保険の被保険者証を保有する人。要件あり。詳細は問合せかWEBで
- 問 居住区の選挙管理委員会か市選挙管理委員会(TEL 671-3336 FAX 681-6479)

障害者のためのパソコン講習会 パソコン入門 参加者募集

15歳以上(中学生除く)の知的・発達障害者、抽選8人。詳細は問合せかWEBで

- 日 3月28日(木)10時～16時
- 所 横浜ラポール
- 費 300円
- 申 2月20日まで
- 問 障害者社会参加推進センター(TEL 475-2060 FAX 475-2064) か 健康福祉局障害自立支援課(TEL 671-3602)

腎不全者のための栄養教室 参加者募集

透析導入期の生活と栄養。当日先着100人

- 日 3月3日(日)13時～15時30分
- 所 健康福祉総合センター
- 問 腎友会(団体交流室内、TEL 475-2061 FAX 475-2064) か 健康福祉局障害自立支援課(TEL 671-3602)

ハマピック 個人競技 参加者募集

全国障害者スポーツ大会の市代表選考会。費用等詳細はWEBで

- 日 4月7日(日)～5月6日(月・休)
- 申 2月22日まで
- 問 横浜ラポール(TEL 475-2050 FAX 475-2053)

養育費セミナー 参加者募集

ひとり親家庭か離婚予定の親、抽選20人。詳細はWEBで

- 日 3月22日(金)9時45分～11時45分
- 所 青少年育成センター
- 保 1歳6か月～未就学児(予約制)
- 申 3月15日までにTELでひとり親サポートよこはま(TEL 227-6337 FAX 227-6338)
- 問 申込先か子ども青少年局子ども家庭課(TEL 671-2390)

講演・講座

講演「大腸がん治療とその予防」 参加者募集

- 当日先着200人
- 日 3月20日(水・祝)14時～16時
- 問 会場のみなと赤十字病院(TEL 628-6835 FAX 628-6101)

マンション管理組合基礎セミナー オンライン開催

分譲マンションの住民向けに適正な維持・管理の知識を専門家が解説。事前申込制

- 日 2月22日(木)14時～3月31日(日)23時59分
- 申 2月15日までにWEBで
- 問 マンション管理組合サポートセンター(TEL・FAX 663-5459)か 建築局住宅再生課(TEL 671-2954)

講座「犬のお手入れ」 参加者募集

- 当日先着50人。ペット同伴不可
- 日 2月17日(土)13時30分～15時30分
- 問 会場の横浜市動物愛護センター(TEL 471-2111 FAX 471-2133)

市民農業大学講座 参加者募集

- 農家や公園などでのボランティア養成講座。2024年4月1日時点で67歳以下の人、選考30人。費用等詳細はWEBで
- 日 4月～2026年3月、全45回
- 申 3月1日まで
- 問 環境活動支援センター(TEL 711-0635 FAX 721-6356)

元日本代表 吉田義人氏が教える 親子ラグビー教室 参加者募集

- 小学生の親子、各抽選50組100人。詳細はWEBで
- 日 各9時30分～11時
- ①2月25日(日)②3月17日(日)

- 所 新横浜公園
- 申 ①2月16日まで②3月8日まで
- 問 にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課(TEL 671-4566 FAX 664-0669)

催し

CP+2024 開催

- カメラと写真映像の世界最大級の総合イベント。事前登録制。詳細はWEBで
- 日 2月22日(木)～25日(日)10時～18時(25日は17時まで)
- 所 パシフィコ横浜
- 問 にぎわいスポーツ文化局MICE振興課(TEL 671-4234 FAX 663-6540)

よこはまシティウォーク 参加者募集

- 象の鼻パーク発着で自然や歴史を巡る。先着2,000人。費用等詳細はWEBで
- 日 3月20日(水・祝)8時～17時
- 申 2月13日から
- 問 スポーツ協会(TEL 640-0012 FAX 640-0024)

ドラゴンボートレース 参加者募集

- 1組10～20人、先着200組。費用等詳細はWEBで
- 日 6月1日(土)・2日(日)
- 所 山下公園
- 申 2月11日から
- 問 ドラゴンボート協会(TEL 261-1163 FAX 261-6766)

IUC学生発表会「My ヨコハマ」 観覧者募集

- アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターの留学生による日本語スピーチ。先着50人。詳細は2月11日からWEBで
- 日 3月29日(金)15時～17時
- 所 横浜国際協力センター
- 申 2月13日から
- 問 国際局国際協力課(TEL 671-4393 FAX 664-7145)

「にっぽん 大使たちの視線2023」写真展

- 駐日外交官36か国51人の作品
- 日 2月7日(水)～12日(月・休)11時～18時(7日は13時から、12日は15時まで)
- 所 赤レンガ倉庫
- 問 国際局国際連携課(TEL 671-4704 FAX 664-7145)


お知らせ

粗大ごみは早めに申込みを

インターネット受付 ▶▶▶ 年中無休

受付センター ▶月～土曜(祝日を除く)

TEL 0570-200-530 または TEL 330-3953



戸籍証明書のオンライン申請は スマホ決済が可能に

- PayPay・LINEPayのみ。詳細はWEBで
- 問 市民局窓口サービス課(TEL 671-2177 FAX 664-5295)

国民年金保険料は前納がお得


- 口座・クレジット払の2年・1年・半年前納は割引あり。詳細は問合せを
- 申 2月29日までに年金事務所
- 問 申込先か健康福祉局保険年金課(TEL 671-2418 FAX 664-0403)

65歳以上の人へ 介護保険料の納め忘れはありませんか

保険料を納め忘れていたら ▶ サービス利用の有無にかかわらず、財産差押などの滞納処分を受ける場合あり

介護保険サービスを利用する時 ▶ 保険料を納付している人との公平を図るため、保険料を納め忘れていた人は介護保険サービスを利用する時、自己負担が多くなる場合あり

問 健康福祉局介護保険課(TEL 671-4254 FAX 550-3614) 詳細はWEBで



勤労者貸付制度(自治体提携ローン)

生活資金・教育費・自動車購入などの用途に低金利で融資。詳細はWEBで
 ☎中央労働金庫 (Tel)661-5511 (Fax)640-1131
 か経済局雇用労働課 (Tel)671-2341)

猫の不妊去勢手術費用の一部補助

3月1日～2025年2月28日に手術する飼い主のいない猫、先着3,000匹。詳細は2月29日からWEBで
 ☎横浜市動物愛護センター (Tel)471-2111 (Fax)471-2133)

孤独や孤立の不安を抱えている女性のためのホットライン

☎2月26日(月)～3月1日(金)の18時～20時。専用電話(みずら相談室Tel)451-0740
 ☎みずら事務局 (Tel)451-3776) かこども青少年局こどもの権利擁護課 (Tel)671-4288 (Fax)550-3948)

**①バイクの廃車申告
 ②市民税・県民税の申告期限**

①令和6年4月1日時点の所有者に令和6年度分を課税。廃棄・譲渡の場合は3月中に申告を。125cc以下は登録している区役所軽自動車税担当、125cc超は神奈川県運輸支局へ
 ②3月15日までに区役所市民税担当へ

《申告が必要な人》令和6年1月1日時点で区内に住所がある人。年金所得者で税務署で所得税の確定申告は不要と言われた人は申告が必要な場合あり。詳細は問合せを

《申告が不要な人》給与所得のみで勤務先から給与支払報告書が提出されている人や税務署に所得税の確定申告をする人
 《申告の際に必要なもの》マイナンバー(個人番号)の記載と、本人確認書類(マイナンバーカードか番号確認書類と、身元確認書類)の提示か複写の添付が必要
 ☎①区役所軽自動車税担当②区役所市民税担当か、財政局税務課 (①②Tel)671-2253 (Fax)641-2775)

街頭労働相談会 開催

賃金不払い、解雇、ハラスメントなど
 ☎3月1日(金)12時～19時
 所 市営地下鉄戸塚駅改札口前
 ☎かながわ労働センター (Tel)633-6110 (Fax)633-5401)

市営地下鉄の割引回数券販売終了

昼間割引と土日割引のみ終了。詳細は問合せを
 ☎3月31日(日)
 ☎市コールセンター (Tel)664-2525 (Fax)664-2828)

市民意見募集中
 みなさまのご意見をお寄せください



公共事業事前評価 市民意見募集

市道環状4号線交差点改良事業
 資料の閲覧は期間中WEBで
 ☎2月1日～29日
 ☎都市整備局上瀬谷交通整備課 (Tel)671-4607 (Fax)550-4106)

施設から

みなとみらいホール

こどもの日コンサート2024
 ②3歳以下入場不可
 ☎5月5日(日・祝)。①13時～14時②15時30分～16時40分
 費 2,500円(4歳～高校生1,500円)
 申 2月24日10時からTelかWEBで
 ☎Tel)682-2000 (Fax)682-2023)

にぎわい座

玉川奈々福独演会
 ☎5月9日(木)19時～21時
 費 3,200円
 申 3月1日からTelかWEBで
 ☎Tel)231-2515 (Fax)231-4545)


歴史博物館

市指定・登録文化財パネル展示
 ☎2月3日(土)～3月10日(日)
 費 500円
 ☎Tel)912-7777 (Fax)912-7781)


自然観察の森

観察の森のリスしらべ
 リスを調べ・守る活動体験と発表。小学4年生～中学生、抽選30人。詳細はWEBで
 ☎3月2日(土)10時～15時。雨天時3月9日(土)
 申 2月19日まで
 ☎Tel)894-7474 (Fax)894-8892)

～わかり合える仲間がいる～
来て・見て・寄ってみて!
認知症カフェ



認知症の人や家族、地域の人たちでおしゃべりなどを楽しみながら、認知症についての情報交換や相談ができます。市内100か所以上に認知症カフェあり。詳細はWEBで
 ☎健康福祉局高齢在宅支援課 (Tel)671-4129 (Fax)550-3612)



電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金のお知らせ

住民税均等割が非課税の世帯^{※1}に7万円を給付します

※1 令和5年12月1日に市内に住民登録がある世帯
 ※2 世帯構成に変更があった場合はこの限りでない

主な対象世帯	手続き
令和5年度に3万円の給付金を横浜市から金融機関口座で受給した世帯 ^{※2}	申請手続きは不要です。1月26日に案内を送付しています。
3万円の受給対象であったが、横浜市から受給しなかった世帯 ^{※2}	1月30日から確認書を送付しています。必要事項を記入し返送してください。 5月1日(水)必着
令和5年度非課税で令和5年1月2日～12月1日に市外から転入した人がいる世帯	申請書に記入し郵送してください。申請書は2月1日(木)からウェブページ・区役所などで入手可能です。 5月1日(水)必着
令和5年度非課税相当で市民税・県民税の申告を行っていない人がいる世帯	

3万円を受給しておらず、税申告の修正により令和5年度非課税となった世帯は専用ダイヤルへ問い合わせてください。

問合せ 専用ダイヤル Tel)0120-045-320 (月～金曜<祝>・休日除く)9時～19時) Fax)0120-303-464



令和6年能登半島地震に対する募金を受け付けています

横浜市では、被災された皆さまへの支援として、被災地への職員派遣を行い、技術職員による水道施設の復旧支援・給水活動や、航空消防隊の派遣、保健師による健康管理などを行うとともに、市内各所にて募金の受け付けを行っています。
 皆さまからの温かいご支援をお願いします。

募金箱設置 2月29日(木)まで

市役所、各区役所、行政サービスコーナー(10か所)及び市立図書館で実施しています。

日本赤十字社が実施する災害義援金

寄付先は、「被災地全域への寄付」と「地域を限定した寄付(石川県、富山県、新潟県)」があります。受付口座など、詳しくはウェブページを確認してください。



問合せ 総務局危機管理課 Tel)671-2171 Fax)641-1677

終了間近！2月中のワクチン接種をご検討ください

特例臨時接種による**新型コロナワクチンの無料接種**は
3月31日(日)で終了します

- ・ 終了間際は、混み合う可能性があります。余裕をもって予約をお取りください。
- ・ 市予約システムの予約受付は3月29日(金)18時まで(ウェブ予約/LINE予約)

ワクチン接種は効果と副反応を理解のうえ、判断してください。ワクチンの効果と副反応についてはこちら▶



若い人も接種できます



接種券「再発行申請」の期限は **3月1日(金)です**

接種券を紛失・破損した場合は、ウェブページから再発行申請をするか、ワクチン接種コールセンターにご相談ください。



詳しくはこちら

申請から接種券の発送まで10日程度(土・日曜、祝・休日除く)かかります。

予約 ワクチン接種予約センター **3月29日(金)まで** Tel)0120-045-112 Fax)550-4226
 問合せ ワクチン接種コールセンター **3月30日(土)まで** Tel)0120-045-070 Fax)050-3588-7191

9時～17時 月～土曜<祝>・休日除く)

ランタンオブジェを巡ろう！

横浜春節祭2024 開催

春節は、旧暦の正月を祝う中華の伝統文化行事です。2024年の旧正月である2月10日に合わせ、伝統工芸の「巨大ランタンオブジェ」が横浜中華街のほか、横浜ベイエリアの主要駅、商業施設など32か所のスポットに設置されます。「西遊記」や「三国志」など日本でも馴染み深いテーマをモチーフにした、美しい発色で華やかに光り輝くランタンオブジェをぜひご覧ください。



▲西遊記の雷音寺のランタン(イメージ)

期間中は、特典がもらえるデジタルスタンプラリーや、商業施設等で使えるクーポンの配布※、春節祝賀と能登半島地震の災害早期復興祈願の獅子舞演舞なども開催します。イベントが盛りだくさんの横浜春節祭2024をお楽しみください。

【期間】2月1日(木)～24日(土)

【ランタン設置場所】横浜中華街、山下公園、横浜公園、大さん橋国際客船ターミナル、横浜赤レンガ倉庫、横浜ハンマーヘッド、市役所、新横浜駅、羽田空港ほか

※デジタルクーポンを2月1日からウェブページで配布するほか、クーポン冊子を2月中旬から観光案内所、市内商業施設等で配布

問合せ 横浜中華街発展会協同組合 2024春節実行委員会 ☎662-1252 ☎211-0593



▲鳳凰のランタン(イメージ)



詳しくはこちら

春節祭の見どころなど、より詳しい内容は
広報よこはまPlus
をご覧ください。



よこはま
彩さい発見
vol.14

海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ都市横浜。この街の彩りを「よこはま彩発見」としてお届けします。今回は横浜の輸出工芸についてです。

ヨコハマの輸出工芸

横浜市歴史博物館 学芸員 小林 光一郎

横浜では、幕末期の開港とともに、文字通り「港を開く」ことで海外との貿易が始まり、日本から工芸品や美術品も多く輸出されるようになりました。その後、工芸品などの輸出が増えるに従って、欧米人の好みに添うような形や文様といった工芸品が制作されるようになり、運搬などの手間の省ける横浜で制作が行われるようになりました。

本展示では、そんな輸出工芸品の中から、横浜真葛焼、横浜芝山漆器、横浜彫刻家具、横浜輸出スカーフの四つに着目し、その歴史の一端を概観します。「Makuzu ware」として欧米の陶磁器製品に影響を与えた横浜真葛焼や、「芝山象嵌」というレリーフ状に盛り上がり装飾された横浜芝山漆器、社寺建築に見られる彫刻の技法を取り入れ、輸出だけでなく横浜居住の外国人邸宅で

も使われた横浜彫刻家具、世界のスカーフ生産の約60%を占め、意匠保護のため日本輸出スカーフ製造協同組合がサンプル提出を行わせていた時代の横浜輸出スカーフなど、海外において評価され、かつ、国内の残存数が少ない資料をご覧になれます。

横浜を冠したこれらの資料を一堂に見られる貴重な機会です。各資料がもつ美しさやデザインなど「世界に通じる魅力」を感じていただければと思います。

横浜芝山漆器「花鳥図屏風」(一部)横浜市歴史博物館所蔵▲

さらに詳しい話は
こちらウェブ版では
抽選で
読者プレゼント
あり横浜市歴史博物館 **有料**

企画展「ヨコハマの輸出工芸」は、2月3日(土)から3月10日(日)まで開催。

【交通】市営地下鉄「センター北」駅下車、徒歩5分



問合せ 横浜市歴史博物館 ☎912-7777 ☎912-7781

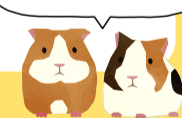
野毛山動物園リニューアルの先行整備に伴い、
ふれあいコーナーはお休みします

問合せ 環境創造局動物園課 ☎671-4124 ☎633-9171

期間:3月13日(水)～当面の間

※再開時期は、決まり次第ウェブページに掲載します。

楽しみに待ってね



いっしょのもの、食べた思い出、
いっしょうもの。

第4回

中学校給食 メニューコンクール

エネルギーのとれるメニューや、貧血を改善する鉄分をとれるメニュー、筋肉をつくるたんぱく質をとれるメニューなど、勉強や部活動を頑張る中学生ならではの想いがたくさん詰まった献立が集まりました。

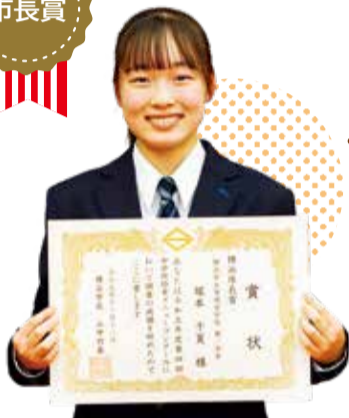


生徒の考えた献立が給食に！

令和5年度のコンクールでは、昨年の約2倍となる9,733名の参加があり、10点の優秀賞、587点の入賞作品を決定しました。優秀賞の中から5作品は、6年度に中学校で給食として提供されます。



市長賞



栄養満点!! スタミナ夏色給食 ~暑い夏を乗り切ろう!~

市場中学校1年 塚本 千夏さん

受賞者の声

部活動のバレーボールを元気に頑張れるよう、スタミナのつくたんぱく質と、疲労回復効果のあるビタミンB₁を含む豚肉を主菜にしました。また、旬の食材は栄養価が高いため、夏野菜を積極的に取り入れ、暑い夏でもたくさん食べられるよう、カレー味にしました。ブルーソーダと牛乳を使った夏色ゼリーで彩りも工夫しています。



ポークピカタ
夏野菜のカレーいため
きゅうりとわかめの酢の物
夏色ゼリー



汁物
冬瓜と枝豆のスープ

学校給食調理員賞

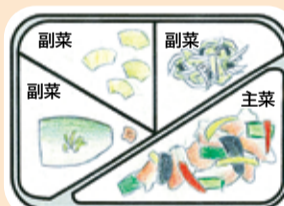


夏の疲れを取るさっぱり献立

鶴ヶ峯中学校2年 武田 明香里さん

受賞者の声

食が細くて夏バテしやすいので、疲労回復効果のある豚肉を、回復を早める効果のあるにんにくで味付けするなど、より高い栄養価となるよう、食材の組み合わせを工夫しました。豚バラは脂が多いので、副菜にはさっぱりした味付けのものをを選び、肉類の消化を助ける効果のある大好きなパイナップルも入れました。



中華風豚バラ野菜いため
キャベツの磯辺和え
パイナップルのシロップ漬け
サッパリ! アジの梅煮



汁物
とうがんのみそ汁

横浜市は令和8年4月から中学校での全員給食を開始します



日々の献立や食に関する豆知識を発信しています



問合せ 教育委員会事務局健康教育・食育課 ☎671-4635 ☎681-1456

市政へのご意見・ご提案

手紙

「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。

インターネット

市民からの提案 検索

横浜市LINE公式アカウント

市政に関するお知らせを受け取れるほか、粗大ごみの申込みや道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはま市版は無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。音声読み上げや多言語に対応しています。



広報テレビ・ラジオ番組

テレビ	ハマナビ	tvk 18:00~18:30
ラジオ	YOKOHAMA My Choice!	FMヨコハマ 9:30~10:00
	ホット横浜	ラジオ日本 16:30~16:35
	Public Service Announcement	Inter FM897 6:12~6:15 / 12:55~12:58

【発行】 政策局広報課 ☎ 671-2332 ☎ 661-2351

横浜市役所 〒231-0005 中区本町 6-50-10 ☎ 671-2121 (代表)